

ふれあい鷺山

鷺山校区コミュニティー誌



第37号

2014年3月31日

発行

鷺山自治会連合会

鷺山まちづくり
協議会

鷺山夏祭りの食品露店出店予定者へ
後日、保健所職員による説明会を開催する予定です。回覧板で案内しますので、ご確認ください。

本年度は、食品衛生法の関係で出店許可の審査が非常に厳しくなります。

新成人を祝い励ます会 謝辞

本日は私達の成人としての門出にこのような会を催して頂き有難うございます。またお祝いの言葉を頂戴しました高田様を始め、ご来賓の方々、ご出席頂きました皆様には新成人百十六名を代表し、心より感謝申し上げます。

私達は今成人を迎え、社会への一步を踏み出そうとしています。社会の一員となることは私達にとって念願であると同時に大きな不安でもあります。社会経験や知識も乏しく、まだまだ未熟な私達が、目まぐるしくその形を変え、流れを速めていく世界に足を踏み入れる事は、痛みを伴うものであると思います。そしてその痛みはもう他の誰かに受けてもらうことはできません。全てが自己責任の世界で生き抜かねばなりません。

しかし、私達はこの一步の為にこの二十年間を生きてきました。家族や先生、友人に支えられながら、地に根を張り、幹を伸ばしてきました。こうして培い蓄えてきた経験や糧として実践する時が来たのです。生まれてから今日までせせと組み上げてきたこの舞台が頑丈強固なものであるか、はたまた軟弱で今にも崩れ落ちそうなものであるか。他人からの警告や、批判、嘲笑を受けることもあるかも知れません。

ですが、舞台の組み方は十人十色であり、その強度は組み上げた者の信念の強さに比例すると思います。如何にこれまでの人生、自らが築いてきたこの舞台に自信を持ち、恐れることなく舞台上で躍動できるかがその舞台を成功させる上で重要であると思うのです。

この二十年間私達を温かく見守ってくださった地域の方々、時には厳しく叱責し、進むべき道を照らし導いて下さった先生方、共に学び、共に成長してきた友人達、どんな時も常に側で支えてくれた家族に対して、社会に出て躍動することで恩返しとすべく、凌雲之志を持って歩んでいきます。

平成二十六年 一月十二日

新成人代表

鷺見 健人



鷺山新成人を祝い励ます会



平成26年1月12日(日)に長良川国際会議場にて鷺山新成人を祝い励ます会が執り行われました。今年も、例年と異なり、会場が最上階の国際会議室となりました。初めて行う会場という事で、いつもと段取りが異なり、新成人によるプレゼンの時に音響の調子が悪かったりしましたが、新成人の冷静な対応で無事乗り切ることができました。

また、この日には、宮城県に戻って教員としてがんばっておられる亀井先生や城西小学校でがんばっておられる服部先生が駆けつけてくださいました。両先生からメッセージを頂けたので、ご一読ください。



毎月第3火曜日は資源分別回収の日です。



恩師先生からのメッセージ

小学校を卒業して八年の歳月は、小さく・頼りなく見えた卒業生のみなさんを大きく・たくましく・美しく変身させ、とても感動しました。また、スーツ姿や振り袖姿に、小学校時代の面影はほとんどなく、人の成長の速さに驚くばかりでした。「新成人を祝い励ます会」に出席し、笑顔のみなさんに会うことができ嬉しく、教師であることに喜びを感じた一日でした。

私の住んでいる宮城県では市町村の自治体が成人式を企画・運営します。

岐阜市のように小学校単位ではなく、地域の人々は、ほとんど関わりません。行政主導で、形式的な式なので、成人のみなさんにとってはあまり感動がありません。それに比べ鷺山の「新成人を祝い励ます会」は、**地域の人々の優しさや温かな心に触れ合うことができ**る行事だと思いました。成人を迎えたみなさんは、地域の人々に見守られ、育てられ、期待されています。家族や地域の人々に感謝するとともに、**近い将来、鷺山地区や岐阜県を支える人になってください。**

ところで、東日本大震災から三年になります。被災地は、全国や外国から様々な支援をいただき、復興に向けて少しずつ前進しています。被災した人々もボランティア等の人々も「自分ができること」に一生懸命取り組んでいます。「**自分ができること**」という言葉は、南米のアンデス地方に伝わる「ハチドリ」のひとしずく」というお話から引用しました。インターネットで検索してみてください。短いお話の中に、生き方のヒントがありますよ。

宮城県東部教育事務所
指導班 副参事・指導主事
亀井 清浩

「新成人を祝い励ます会」では、8年ぶりにみなさんとお会いすることができ本当によろしく思いました。また、すばらしい会の企画を、新成人のみなさんが中心となって進められたと聞き、頼もしく感じました。本当にすてきな会にようでした。感謝の気持ちでいっぱいです。

新成人を祝い励ます会でみなさんと話をしているとみなさんの**素直なところや明るさ、誠実なところが小学校時代と変わらぬ**など思いました。一人一人が将来のことをしっかりと考えて目標に向かってがんばっている姿を知り、立派に成長した姿を見て、更にうれしく思いました。社会に出て働いている人も、学生の人もみえますが、**自分の目標に向かって益々努力し、夢をつかんでほしい**と願っています。

そして、最後に・・・一緒に成人の日を迎えた仲間との絆を大切にしてください。お話を聞くと、**小・中学校を共に過ごした仲間との絆は、みなさんにとってかけがえのないもの**となることではないかと感じました。「ふるさと鷺山」と「仲間」をいつまでも大切にしてください。

岐阜市立城西小学校
服部 佳代

アルミ缶、雑紙、古新聞 色々なものを資源分別でごみ減量！御協力お願いいたします。

鷺山公民館が リニューアル 壁紙が美しくなりましたよ

長年鷺山の皆さんに集いの場を提供している鷺山公民館。少しづつ痛んできたところも確認されてきました。そんな中、壁紙の全面張り替えをしてリニューアルがされ、真っ白に大変身です。今度ご来館の時は美しくなった公民館をご覧下さい。

また、「鷺山公民館駐車場から道に出るときの視界の悪さ」を解消する為に、小学校の南門西側にカーブミラーが設置されました。これで、東側から来る車の様子が確認しやすくなりました。是非、ご活用下さい。なお、くれぐれも駐車場から出る際は、**カーブミラーだけでなく、直接目視も忘れなく、十分な安全確認をしてから出発しましょう。**



↑鷺山小学校南門の西側にカーブミラーが設置されました。公民館駐車場から出るときに、東から来る車がよく見えるようになりました。

手すりを始め多くの場所
で塗装が剥がれ、大丈夫か
な？と懸念されていた鷺山
本通りの横断歩道橋が、こ
の冬の塗装工事で美しくお
色直しを致しました。柱の
部分も、橋の部分も錆だら
けだった歩道橋が見事に美
しくなりました。
この場所は、自動車の交
通量も多く、歩行者を守る
上で非常に重要な歩道橋で
す。特に小学生の登下校時
には大活躍です。歩道橋を
登るのはちよつと疲れる時

鷺山本通り 横断歩道橋の塗装 がやり直されました

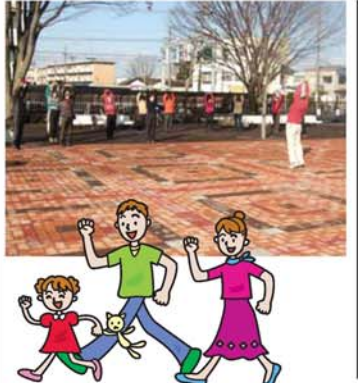
2階に上がる階段の壁も
リニューアル。
壁の掲示物もリニューア
ルしていきます。
↓



↑玄関の壁もすべて張り替えられました。公民館の入り口の雰囲気明るくなりました。



もありませんが、安全に歩行
するためにも横断時には利
用して下さい。
塗装がすべてやり直され
錆もすべて無くなりました。
これから、また、小学生の
登下校をはじめ、歩行者の
安全のために、頑張ってく
れることでしょう。



日頃、ウォーキングを行
っていますか？
歩くことは、足腰をはじ
め体の調子を整えるため
も非常に良い運動になりま
す。そんなウォーキングを
みんなで楽しみながら行っ
ている「鷺山ウォーキング
クラブ」のご紹介です。
鷺山ウォーキングクラブ
では、**毎週月・水・金曜日
に岐阜メモリアルセンター
で午前9時から活動してい
ます。**主なルートは、岐阜
メモリアルセンター内の約
3.5キロのコースを約30名の
仲間と自分のペースで歩
きます。
気候の良い時期には、伊
奈波神社や梅林公園など
も足を延ばします。毎年
のバス旅行も行っており、
参加者の楽しみになってい
ます。

鷺山ウォーキング クラブの紹介 あなたもウォーキング はじめませんか！

ウォーキングを楽しんだ後は
みんなで茶話会です。
こんな時に色々なお話が
弾みます！！
↓



↑新生 FC岐阜の練習を見る
機会もありますよ！！
ラモス監督の采配が楽しみです。

メモリアルセンターのコースを
みんなで楽しくウォーキングを
しています！！
↓



また、新年からはラモス
新監督率いる“新生FC岐
阜”の練習を見守る機会も
ありました。
皆さんも一緒に素敵な汗
をかきませんか！
鷺山ウォーキングクラブ
をお問い合わせは、河合輝
久さんまで。
Tel.. 232-7023



↑日本赤十字社の方から、三角巾の様々な活用方法を指導頂きました。結び方、布の折り方を工夫することで本当に様々な場面で活用できます。

平成26年2月16日(日)午前中に鷺山公民館ホールにて、鷺山女性防火クラブの皆さん30名が、日本赤十字社の方を講師にお招きし、三角巾をはじめとした包帯を活用した応急処置の対応方法について講習会を受講されました。

日頃、日常生活ではなかなか目にしない三角巾ですが、この布を活用すると本当に幅広い応急処置に対応する事が可能なのです。一般的によく目にするの



岐阜市防災倉庫 小学校校庭に設置



↑岐阜市ホームページ
ホ一ム手当の
急救手当の
基礎知識
QRコード

は骨折等腕を負傷した際の固定方法ですが、その他にも、頭部負傷部の巻き方、腕や足の固定の仕方など、その時々に応じた対応の仕方が紹介され、実習をしていきました。いざという時はいつでも役立つのか分りません。日頃の備え、心がけが何よりの対策です。一度試してみたいか、ぜひようか！岐阜市のホームページでも救急手当の基礎知識が紹介されています。こちらもご確認ください。

災害はいつか来ます。その被害を減らすために、私達自身も備えを心掛けておきましょう。



↑鷺山小学校校庭北東の体育倉庫の北側に防災倉庫が設置されました。災害時に活用する備品をこちらに保管しておきます。

その一環として、この度鷺山小学校校庭に、防災倉庫が設置されました。鷺山小学校は鷺山最大の避難所であり、災害時にはその対策の拠点となります。災害時に必要な避難所の準備物を始め、救出時に使用する各種機材等様々な備品を保管してまいります。学校の近くを訪れた際は、どこに設置されたのかご確認ください。

青少年成長委員会 社会環境調査 のまとめ

青少年育成市民会議は、鷺山校区内の様々な箇所での調査を行いました。平成25年度では、次のような問題点が指摘されました。紹介いたします。

おはよう、こんにちは、ありがとう



- ① 正木のふじの湯周辺で中高生ぐらゐの集団が、たばこを吸っている時がある。
- ② マーサ21のゲームセンターで、遅い時間まで子どもだけでいると**トラブルに巻き込まれる**心配がある。
- ③ 正木 岐阜環状線すきや西側のアパートの老朽化に伴い、**外壁等の落下**が心配される。
- ④ 環状線 正木土居交差点の地下道は、利用者が少なく、地下道内の距離が長い**ため人目につきにくくトラブルにあわない**心配である。
- ⑤ 小学生が鷺山東の創価学会北側の**水路に入**ってザリガニやメダカを採ろうとする。

- ⑥ 鷺山小学校南側旧バス通りは、道幅が狭く時速30キロ規制にもかかわらず**スピードを出す自動車が多い**。また、交通量も多く危険に感じる。
 - ⑦ 鷺山保育所南交差点付近で、**時々横断歩道を渡る**中学生を見かける。車のスピードが出ている場所なので、横断歩道を渡るように指導していきたい。
- その他にも色々心配される場所、状況が報告されています。皆さんの周りに**子ども達の生活の中で危険がないか、今一度振り返って見て**ください。また、家庭での指導も進めていきましょう。

素敵なあいさつから、
明るい鷺山のまちづくりをはじめよう！

青山中学校

地域の皆様と集める ペットボトルキャップ回収

キャップ回収を通して、
世界の子ども達を救う！
青山中学校生徒会執行部

青山中学校では、今までキャップ回収を行い、予防接種を受ける事ができない子供達のために、活動してきました。この活動には、地域の皆さんと一緒に取り組み、世界の子供達を救う活動をしていくと同時に、一緒に協力して頂く地域の方への「感謝の気持ち」を持って生活していく青山中生徒になりたいと考えています。地域の皆様、日頃から私



たちをあたたく見守って下さり、ありがとうございます。私たちが、このようない気持ちを持っていきます。しかし、青山中生徒全員がこのような気持ちを持っていくかと考えると、必ずしもそうではありません。だから、この活動を通して、一人一人が感謝の気持ちをもち、この活動を通して、さらに深い地域の皆様とのつながりを大切にしていきたいです。地域の中にある青山中学校として、地域の皆様と活動するとともに、地域の皆様へ感謝の気持ちを大切にできるようなしていきたいです。ペットボトルキャップの回収箱は、鷺山公民館に設置しています。公民館が開いている日曜日、金曜日の午前中にお持ち下さい。御協力、よろしくお願ひします。

公民館講座 人権教育講座



鷺山の歴史シリーズ18

平成25年12月21日(土)に岐阜市鷺山地域人権教育委員会による人権教育講座が開催されました。今回の人権教育講座では、鷺山小学

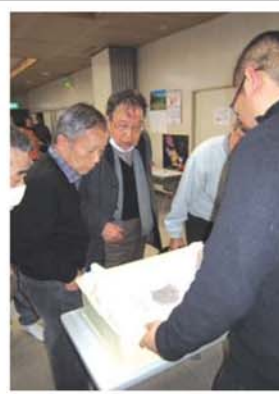
校長の奥田 悟先生を講師にお招きし「私が出会った子ども達」はみんなコンペイトウ」と題して、奥田先生が今までに経験された様々な視点から私たちに人権の大切さをお話くださいました。



この人権イメージキャラクターは誰がデザインされたものかご存じですか？これは、アンパンマンの作者として有名なやなせたかしさんのデザインなのです。先生のお話は、このやなせたかしさんの代表作であるアンパンマンの主題歌に込められた想いを通して話して頂きました。弟さんの特別隊として命を散らしたこのへの想い、平和への願いの大切さについて、深い思いが込められていることに気づかされました。

お話の後は、奥田先生の弾き語りによるアンパンマンの主題歌が披露されました。その他にも、鷺山小学校での先生方と児童の関わりの中から見える様子なども紹介されました。「教育は人権を教えること」と何回もお話しして下さった先生の言葉が印象的でした。

その他、今回人権作文で奨励賞を受賞した6年生の小川さんの作文の朗読も行われました。皆さんも人権について、身近なところから見つめてみてください。



平成26年3月8日(土)に岐阜市教育文化振興事業団の下村さんを講師にお招きし『出土文字資料から見た古代の鷺山』と題し、鷺山遺跡群発掘調査から発見されたことを報告頂きました。今回の報告では、出土文字

資料の種類として、①文字や記号、絵など描かれた土器である墨書土器、②古代の役所等で使用されていた文字が書かれた木札である木簡、③漆容器の蓋代わりで使用された紙が、漆がしみ込んだことで腐らず地中に残った漆紙文書の他、印鑑、鉄剣等に掘られた銘文や銅銭などがあつたと紹介されました。鷺山にあるいくつかの史跡郡毎に墨書土器類の傾向についても説明がされました。説明を頂いた概要は次のような内容でした。

鷺山遺跡群で出土した墨書土器を世紀別で見ると、7世紀中葉から鷺山仙道遺跡で墨書土器が出土し始め8世紀後葉より出土量が急激に増加し、9世紀前葉にはピークを迎えます。その殆どが正明寺城之前遺跡・鷺山仙道遺跡に集中しており、8世紀後葉以降に増加する何らかの契機があつたと考えられます。以前より正明寺城之前遺跡より出土した墨書土器や遺構などから、方県郡の関連施設があつたことが指摘されており方県郡における物資や租税の集積地だった可能性がります。



鷺山の福祉

第48号 発行
岐阜市社会福祉協議会
鷺山支部
Tel 231-0040

子育てサークル 平成26年度から 少しかわります



子育てサークルは子育て最中のお母さんが独りで悩んだりしないように、少しでも元気になってもらえようと同じ年代の子どもさんを持つお母さんの交流の場となります。月に1回開催しています。手遊びや親子で体を動かしたり、簡単な物作りをしたりして、います。おしゃべりに夢中になる事もあります。



↑ たくさんの親子が参加して楽しい交流が行われています。



通うようになってからも親だけで集まることもありません。10年程続いているサークルですが、平成26年度からは青少年育成市民会議の子育て支援部会として新たに始まります。とはいってもこれまでと同様に社会福祉協議会・民生児童委員協議会のご協力をいただき、とともに、老人クラブ連合会・食生活改善推進協議会や日赤奉仕団にもご協力いただき運営していく予定です。変更する点は、今まで年齢別に開催していたサークルを年齢に関係なく一緒に開催する点です。今度から、原則第3

平成26年度 子育てサークルの予定

月	日	曜日	活動内容	会場
4	17	木	こいのぼりとかぶと作り	鷺山子ども館
5	13	火	3B体操	鷺山子ども館
6	30	月	七夕会	鷺山公民館
7	17	木	鷺山保育所の先生と一緒に	鷺山子ども館
8	10	日	夏祭り	
9	未定		老人会との交流会	鷺山子ども館
10	16	木	児童センターの先生と一緒に	鷺山子ども館
11	未定		ファミリークッキング	正木公民館
12	9	火	クリスマス会	鷺山子ども館
1	15	木	鬼ごっこ 新サークルメンバー顔合わせ	鷺山子ども館
2	19	木	おひなさま飾り	鷺山子ども館
3	19	木	お別れ会	鷺山子ども館

★子育て支援サークルに
関する問合せ先
尾藤ひとみ まで
23210558

木曜日の10時から11時30分
運鷺山子ども館で開催する
という点です。年間予定も
計画しましたので参考にし
てください。

子育てサークルでは、お
手伝いして下さる方も大勢
集まっています。一緒に遊ん
でくださったり、見守って
くださったりしていただい
くと大変助かります。年齢
や性別は問いません。毎回参
加でなくてもいいですから時間
のある時に一度覗いてみて
ください。

これから元気に育っていく
子どもたちと子育て頑張っ
ている親さんの応援団として
地域で関わっていただくと
思います。

健康講座 健康長寿から みた生活習慣



平成25年12月7日(土)午
後1時30分から130名が参
加し、社協鷺山支部・鷺山公
民館共催による健康講座を
鷺山公民館にて開催しまし
た。

講師に鷺山クリニック院
長 医学博士 梅田哲正先
生をお招きし、「健康長寿か
らみた生活習慣」特に食事
と運動について」と題し
講演いただきました。

梅田先生の講演では、主
に次のようなことを話して
頂きました。

健康寿命(ひとりでも自立し、
生活できる状態)を延ばすこ
とは、即ち老化を防ぐこと
です。老化を防ぐ3つの要素
は「栄養・社会生活・体力
維持」です。

(栄養)肉類など高タンパ
ク質と野菜の摂取、減塩に
心がけバランスのよい食事
を摂ることが重要です。そ
のためには、1日3食の食
事を必ず摂ることが何より
大切です。

(社会生活)地域で行われ
る行事等には積極的に参加
し、社会生活を続け、孤立
しないようにしましょう。
人との絆が健康に生きるた
めにも必要です。



↑ 筋トレ体操クラブの河合さん達の指導にあわせて、参加者全員で筋トレ体操を体験していきました。

講演に続き、筋トレ体操
クラブ河合代表と筋トレサ
ポーターさんの指導で、転
倒・骨折等による寝たきり
防止になり、椅子に腰かけ
たままでもできる筋トレ体
操を全員で体験しました。

鷺山食生活改善推進協
会の梶浦さんからは「健康
寿命を延ばすための食」と
して、特に、減塩方法につ
いて、香辛料の活用や減塩
だし粉の作り方、一日に必
要な摂取量350gの野菜をみ
せながら、指導を頂きました。
また、参加者の骨密度
の測定、自宅のみそ汁の塩
分測定を行い、その結果に
基づき指導を頂きました。



(体力)ウォーキング、筋
トレ体操等、年齢相応の運
動習慣を持つことで体力維
持を図りましょう。

ご協力誠にありがとうございました。

第3回
家族で集う
男の料理教室

平成26年2月8日(土)鷺山小学校において40名が参加し、今年度第3回の「男の料理教室」を開催しました。



受けながら約2時間完成させ後出来立ての温かい料理を全員で楽しく試食しました。

今回のテーマは「減塩・低塩で食による健康管理」まずはじめに、食生活改善推進協議会の渡辺さんから指導をいただき、参加者が作ったみそ汁の塩分測定を行ったり、カレー粉、コシヨウ等の香料をうまく使う工夫すること、減塩が得意な方法について教えて頂きました。その後、指導内容を活かして「鶏のカリカうれん草の中華風炒め」「根菜のカレー煮」の三品に挑戦しました。参加者は「ノロウイルスによる食中毒予防のポイントの説明を受け、入念な手洗い・塩素消毒などを施して調理に挑みました。食生活改善推進協議会の皆さんのアシストを

ふれあい
いきいきサロン

平成25年度第2回目「ふれあいいきいきサロン」を各地区公民館で、自治会長や民生委員・福祉委員・日赤奉仕団・食生活改善推進協議会などの協力を得まして開催しました。この冬には、ノロウイルス・インフルエンザ等の流行もあり、主催する各地区では、慎重な予防策を講じて皆さんをお出迎えしました。



つたままでも行える軽い体操で寝たきりにならない体づくりを目指して体をほぐしていききました。

◆緑ヶ丘地区 64名
2月9日(日)
於 緑ヶ丘公民館
音楽療法士の藤澤令子先生の「歌って、笑って、いきいき人生」と題して、歌とお話で楽しみました。ひもを使い音楽に合わせて体を動かして音楽療法を体験していききました。また、地区在住の筋トレサポーター河合輝久さんの指導で、座

昼食を挟んで、恒例のビンゴゲームを行い、皆さんは楽しいひと時を過ごされました。



◆古川地区 87名
2月13日(木)
於 若水町公民館
大垣落語会の上野亭落楽さん、衣斐亭福来衣さんをお招きし、創作落語3題を楽しみました。久しぶりの落語で会場は大いに盛り上がりました。



このように毎年手作りの温かみある食事が皆さんの心に染みわたるようになりました。

◆清洲地区 63名
2月14日(金)
於 清洲公民館
岐阜北警察署の吉田さん

から「高齢者の交通安全」についての出前講座では高齢者は日常生活の中で体の機能を高め、維持していくことが重要であるとのことのお話をいただきました。

続いて、和演舞ユニット天風(あまかせ)グループによる「歌と語りと剣舞」ショーでは「語り部しずく」さんの明るいキャラクターでの、歌と語り、そして力強い剣舞に感動しました。



景品はない、景品はお土産と帰りに持たせ、終了和やかなサロンのとなりました。

◆正木地区 88名
2月16日(日)
於 正木公民館
正木地区恒例の鷺山老人クラブ連合会前会長の野村由さんの講話では、「馬物語」と題してお話を聞きませした。馬にかかわる人の名前、ことわざ、四字熟語、俳句等を掲げ、それらの意味・由来などについて教えてくださいました。手作りの昼食をはさみ、落語家

茂益亭 蝶代さんによる大の落語で楽しい笑ひました。最後は恒例のビンゴゲームで楽しい時間を過ごされました。



楽しい時間を過ごされました。

◆鷺山地区 64名
2月19日(水)
於 鷺山自治公民館
今回は、地元鷺山地区に在住のボランティア、山田和弘さんのマジックショーで楽しみました。軽快な音楽に乗り、いたるところからコインが出て、皆さんから「お〜」と声が上がりました。一番は、火が付いた綿を口の中に入れて消えてしまうマジックでした。種も仕掛けもわからず楽しい時間を過ごしました。



「いなり寿司」を用意し、多くの寿司弁当としてお持ち帰りになりました。最後は恒例のビンゴゲームで多く景品をあてながら、盛り上がりました。



「鷺山・常磐・長良西地区コミュニティバス等運営協議会準備会」が昨年11月に結成され、これまで4回の検討会が開催されました。また準備会の下に「計画」「管理」「広報」の3部会が設けられ、現在は主に計画部会が中心となってルート、バス停の位置・ダイヤの検討を行っています。3地域毎の検討会も頻繁に行われています。ルートについては、3地域で案を持ち寄って検討を開始した段階では、広大な地域をめぐるため1周の所要時間が2時

間を超えるような案となりました。そこで各地域思い切って縮小することになり、**現在は一周20キロ、所要時間80分まで縮小されましたが**、さらに調整が必要となっています。これまでの検討案を紹介します。

▲ルートの骨格▼

マーサ21を始発バス停として正木地内(パロー他)↓鷺山・下土居地内(鷺山小・おんさい広場他)↓常磐地区(下城田寺、打越、椿洞)↓長良西地区(八代、福光、長良西小)↓鷺山本通り↓金華橋通り↓岐阜赤十字病院↓金華橋通り↓鷺山本通り↓古川・緑ヶ丘地内↓鷺山本通り↓マーサ21までの**右回りの一方運行を計画**しています。(これらの点は検討をさらに深める中で変更の可能性があります。)

▲バス料金▼
百円の均一料金を想定しています。今後は「バス停」の位置や名称の決定、「コミュニティバスの愛称」を検討することになります。

さらに「バス運行事業者の選定」や「収支予算」の決定等の課題もあります。コミュニティバスの運行経費は「運賃や広告費等による収入」と「市からの補助金」でまかなわれます。このようにコミュニティバスの運営は「地域」と「岐阜市」と「運行事業者」の3者が協働して進められます。

今後の予定では、今年9月に試行運行を開始することになっていきます。コミュニティバス運行に一層関心を持っていただき積極的なご利用をいただきますよう、お願いいたします。



◀現在の運行ルート案 右回り運行▶



4月のイオン 幸せの黄色いレシートキャンペーンの日は、10日、11日の二日間です。

イオンで買い物の際は、黄色いレシートを「鷺山まちづくり協議会のBOX」に投函願います。



樹木などの植栽は植えられたばかりで、これからの成長が本当に楽しみます。みんなに愛される公園となることでしょう。是非、足を運んでみてはいかがでしょうか！

下土居一丁目には鷺山・下土居区画整理事業の一環として、さぎしも公園がオープンされました。こちらの公園は、大きな複合遊具をはじめブランコなどたくさん遊具、四阿(あずまや)や藤棚、ベンチ等の休憩施設、隣接する場所にグラウンドも整備されており、多目的使用が可能な公園となっています。子ども達の衛生面にも配慮できる水飲み場や多目的トイレも設置されており、本当に使いやすい素敵な憩いの場となっています。



↑ たくさんの遊具や休憩施設も充実した素敵な公園になっています。是非、お立ち寄りください。

